

## ご存じですか？ 農業者年金

農業者年金は、農業に従事する人の老後をサポートする年金です。

### ＜農業者年金の特長＞

1. 農業に従事している人なら誰でも加入できます。

60歳未満の国民年金第1号被保険者（国民保険料納付免除者を除く）であって年間60日以上農業に従事している人なら誰でも加入できます。配偶者や後継者などの家族農業従事者でも加入できます。

2. 保険料は自分で選べ、いつでも見直せます。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決めることができます（月額2万～6万7千円の間で千円単位）。経営の状況や老後設計に応じていつでも見直しができます。

3. 税制面で大きな優遇措置があります。

- ・支払った保険料は、全額、社会保険料控除の対象になります。
- ・将来受け取る農業者年金には、公的年金等控除が適用されます（65歳以上の人は公的年金等の合計額が120万円までの場合は、全額控除できます）。

【問合せ先】町農業委員会（電話 72-2103）または JA 日野支所（電話 72-0305）

### 農業者年金に加入すれば… ～農業者年金の支給額（年額）の試算～

加入年齢	納付期間	保険料納付金額	年金額（年額）	
			男性	女性
20歳	40年	960万円	76万円	63万円
30歳	30年	720万円	50万円	42万円
40歳	20年	480万円	30万円	25万円

※上表は、保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.20%となった場合の試算です。受取総額は65歳での農業者年金加入者の平均寿命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳として試算しています。

※そのほか、経済状況などによって変動します。

## とっても便利！ 農地ナビ

全国の農地の情報をインターネット上で公開しています。



全国農地ナビの  
ホームページアドレスはこちら  
<https://www.alis-ac.jp>



## 非農地証明について

おおむね20年以上、耕作していない農地で耕作再開が難しい農地は、非農地証明を発行できます。詳しくは、農業委員会までお問い合わせください。



# 海藻肥料を使って 極上米を作ろう！

根雨小学校で田植え



▲「元気に楽しく育ってね」。今から収穫が楽しみです



▲海藻肥料「海藻めぐみ」。カリウムや鉄分、カルシウムなどミネラルの豊富さから、コメだけでなく野菜作りにも最適です。

迎えます。

根雨小学校の田植えが、5月9日、根雨小学校グラウンド横の学校田で行われました。

当日は、境港市の誠道小学校5年生11人が参加。これは境港市で作られた海藻肥料を使った日野町産米を、市の小中学校へ納入したことから交流が始まり、今年で3年目を



また、今年は、町で海藻米を生産しているコメ農家へ海藻肥料を納入している「株式会社なかうみ海藻めぐみ(境港市)」が、海藻肥料約20kgを提供。子どもたちと一緒に田植えを手伝いました。

同社の今岡恵子さんは、「子どもたちにとって、育

成から携われるのは良いこと。今回の交流で少しでも農業に興味を持ってもらえたらうれしい」と期待を寄せました。

小雨まじりの中、子どもたちはぬかるむ田んぼに悪戦苦闘していました。が、元気よく声を掛け合い、誠道小学校との交流を深めていました。

## おうちで子育てサポート事業給付金 (日野町家庭子育て支援金) 給付開始！

町では、家族と過ごす時間を増やし、幼児期における愛着形成を深めるため、保育所に入所していない児童を持つ世帯に対して、給付金を交付する「日野町家庭子育て支援金」制度を今年度から始めました。同制度は、生後6カ月から3歳未満の児童を、家庭内で子育てしている世帯に月額1〜3万円を支給するもの。

5月13日には、同制度の給付開始を記念し、町図書館で、平井伸治鳥取県知事と景山町長から、対象となる2世帯へ交付決定通知書と記念品が手渡されました。

平井知事は「子どもの成長は地域の未来そのもの。地域で子育てを応援する感覚が大切。オシドリのように仲睦まじい子育てをしてほしい」とあいさつしました。

交付決定通知書を受け取った吉岡真純さん(野田)は、「都会にはない子育て支援が日野町にはある。生まれ育った場所で子育てができ、心の余裕につながる」。影山佳菜さん(本郷)も、「二人目の時は託児所や保育所に預けていたのでとても助かります。町外の友だちにうらやましがられています」と笑顔で話していました。



あなたのライフスタイル  
に合った子育てを応援します！

▲右から、影山結菜さん、佳菜さん、紬さん、平井知事